



日鉄ソリューションズ株式会社
鉄鋼ソリューション事業本部
候補者様向け紹介資料

NS Solutions Corporation
Steelmaking System Solutions Bureau
Career Information

2023年4月

目次

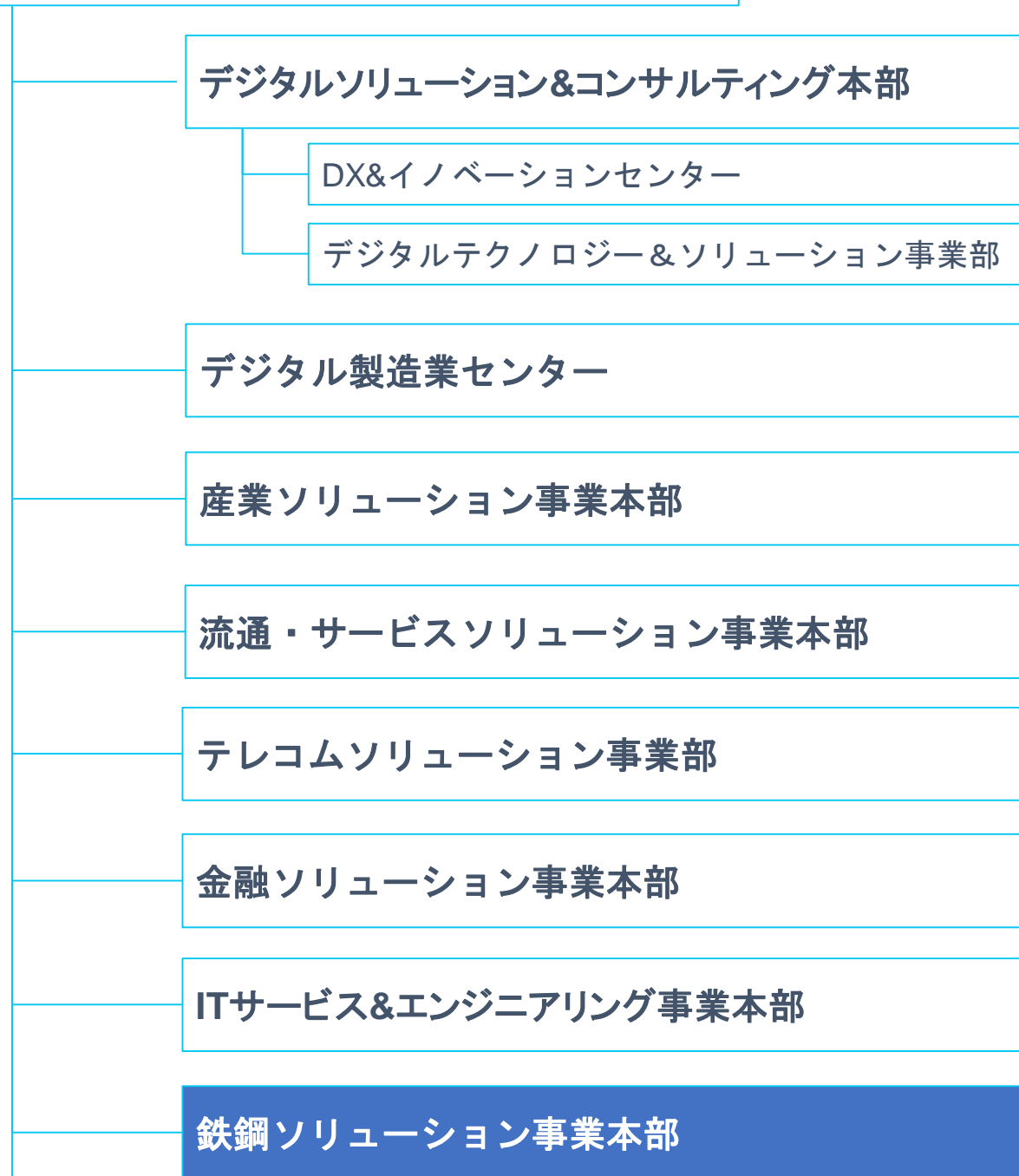
- ◆ 組織概要
- ◆ 組織長メッセージ
- ◆ メンバーの声

鉄鋼ソリューション事業本部 組織概要



全社組織図から見る立ち位置

鉄鋼ソリューション事業本部は、日本製鉄をメイン顧客として、その事業を支えるあらゆるITの仕組みをシステムライフサイクル全てにわたって提供しています。また、そのノウハウをもとにしたパッケージソリューションなども提供しています。

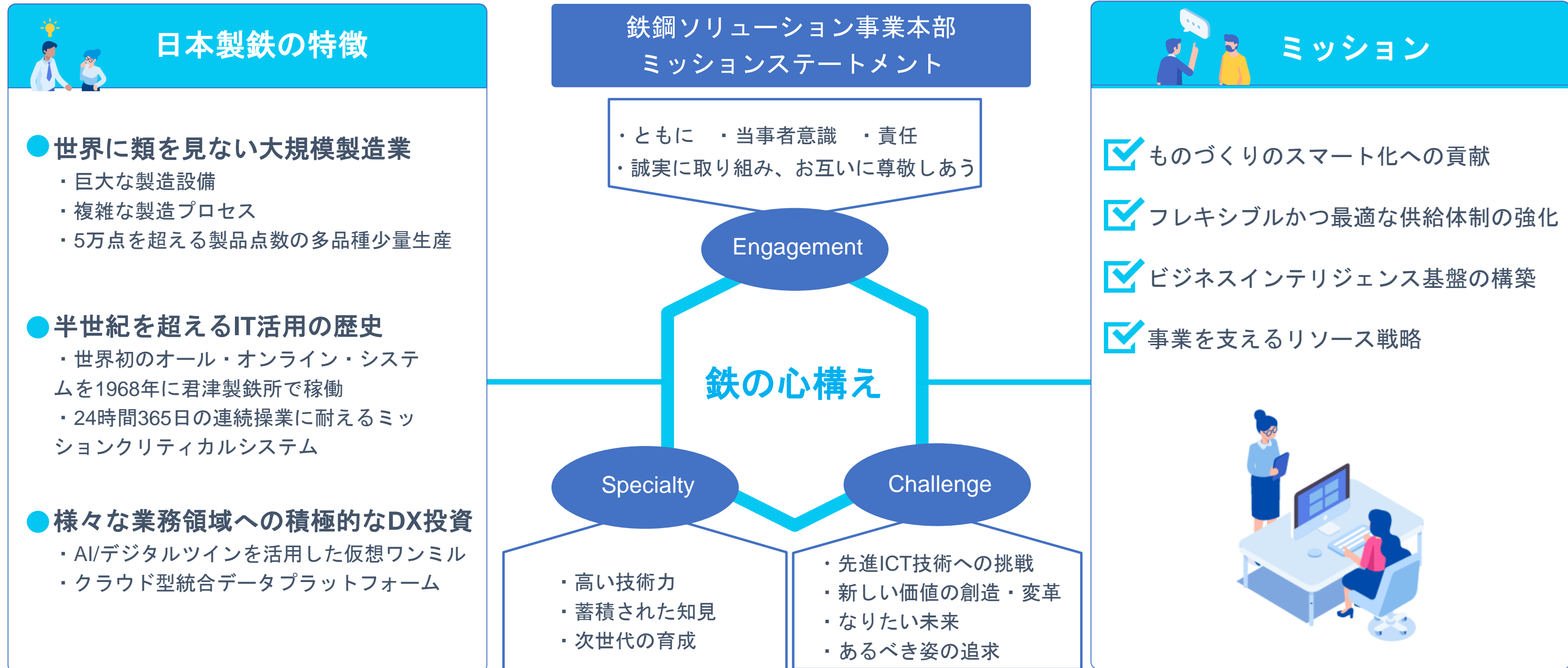


鉄鋼ソリューション事業本部 事業本部長:熊本 吉弘 / 約700名 在籍

DX企画推進部	日本製鉄向けDX案件の企画及び推進
海外事業統括部	海外案件や海外事業展開に関する企画及び推進
グループ事業統括部	日本製鉄グループ会社向けビジネスの企画及び推進
鉄鋼ソリューション事業部	日本製鉄向けソリューション事業の企画及び推進
技術総括部	生産技術、リスク管理、IT統制マネジメント活動、OA基盤整備、日本製鉄の中長期の情報戦略立案
企画設計第一部	営業・物流系ソリューション事業の企画及び推進
企画設計第二部	総務、財務、人事などの一般管理系ソリューション事業の企画及び推進
企画設計第三部	生産管理全社共通化・高度ITソリューション事業の企画及び推進
IT基盤ソリューション部	全社横断的なIT基盤に関する技術諸課題への対応及びIT基盤の企画・開発、運用・保守の実行
各製鉄所地区におけるシステムソリューション部	各製鉄所地区におけるソリューション事業の企画及び推進 北日本地区、東日本地区、名古屋地区、関西地区、瀬戸内地区、九州地区
ステンレスソリューション部	日鉄ステンレス向けソリューション事業の企画及び推進 山口システムセンター
統括部	事業部総括業務への対応 (総務・人事・事業管理・契約管理・調達支援等)

事業本部のミッション

「鉄鋼業におけるデジタル先進企業」である日本製鉄グループに対し、ICT技術分野をスペシャリストとして牽引しています。加えて世界有数の製造業のシステム構築で培った知見・ノウハウをお客様や他事業部へ展開します。



鉄鋼ソリューション事業本部の強み

24時間/365日止まることのない鉄の生産をIT面から支え続ける技術力を強みに、企画から構築、改善までシステムのライフサイクル全体に関わっています。さらに、日本製鉄への出向などにより、顧客視点に立った幅広い経験を蓄積しています。



日本製鉄グループのICTを一手に担う 業務とシステムの知見

世界有数の製造業である日本製鉄グループの企業活動に関わる業務システム全領域をフルアウトソーシングでカバー。企画、開発、運用、保守はもちろん、その後の改善など、システムのライフサイクル全体を支えています。

日本製鉄への出向機会もあり、顧客側の視点や企画経験を得ることができます。



世界有数の製造業で経験する DXの実践

日本製鉄が掲げるビジネスプロセス全体を改革する「日鉄DX」では、データとデジタル技術を駆使して、NSSOLがDX施策推進の中核となります。

世界有数の製造現場というフィールドにおいて、リアルなDXを実践。その対応力は当社の強みであり、日本の製造業のDX推進にも貢献します。



培った知見・ノウハウを 他事業部や他社へ展開

NSSOL全社の売上高の80%は、一般のお客様です。そのようなお客様に日本製鉄グループのシステム構築で培った経験・ノウハウをソリューションとして提供します。

生産プロセスを革新する「生産管理パッケージ」、レガシーシステムを現有資産を活かしながら刷新する「モダナイゼーション・サービス」を提供しています。

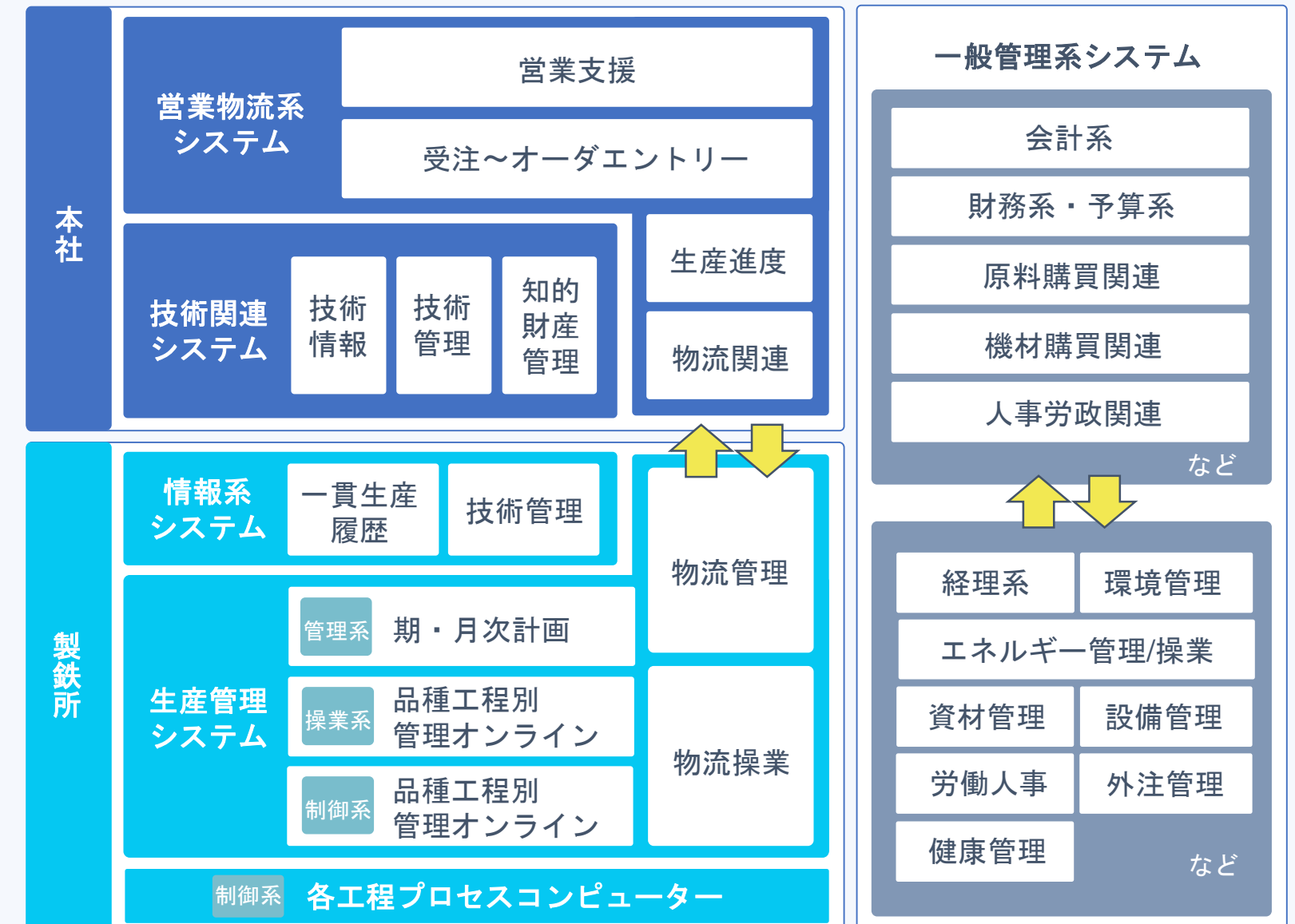
主要ソリューション① フル・アウトソーシング・サービス

日本製鉄および日鉄ステンレス向けに、企業活動を支える全てのシステムを、ライフサイクル全般にわたってサポート。
技術スキルや業務経験などあらゆる専門性（スペシャリティ）を総動員して応えます。

IT基盤から業務アプリケーションまでフルサポート



企業活動を支えるあらゆる業務を支援



主要ソリューション② DX戦略推進

日本製鉄が事業競争力強化を目指し、巨大投資により取り組むDX実現の中核を担っています。業務プロセスと生産プロセスの改革により、ものづくりのスマート化、柔軟かつ最適な供給体制の構築、ビジネスインテリジェンスの強化をねらいます。

デジタルトランスフォーメーションの推進

投資額1,000億円以上

2021～2025年度

～データとデジタル技術を駆使して事業競争力を強化～

業務プロセス改革

生産プロセス改革

データを価値に変える2つの力

つなげる力

当社が保有する膨大なデータを前者で共有し活用する力

あやつる力

データ活用を通して競争力強化に向けた改善・改革サイクルを創出

デジタル技術が提供する3つの価値・効果

ロケーションフリー

立地拠点や執務場所に制約されない業務遂行
本社・製鉄所の多拠点一貫業務効率化 遠隔化・自動化

データドリブン

データ機軸による新たな業務・生産プロセスの構築
データプラットフォーム化KPIの見える化

エンパワーメント

ヒトによるアウトプットの高付加価値化
AIによる予兆診断・最適化意思決定のAI化

意思決定の迅速化・課題解決力の向上

主要ソリューション③ 高度ITの活用

社内に蓄積される最新のデータ処理、画像処理、通信、AIなどの先進ITテクノロジーを提供することで、日本製鉄グループが求める事業競争力の強化に貢献しています。

日本製鉄グループへの先端IT適用例



省力化、省エネルギー、省資源を目指したシステム開発、CO2見える化



製鉄所間統合システム構築、DX（一貫計画）、ベストプラクティスモデルの展開

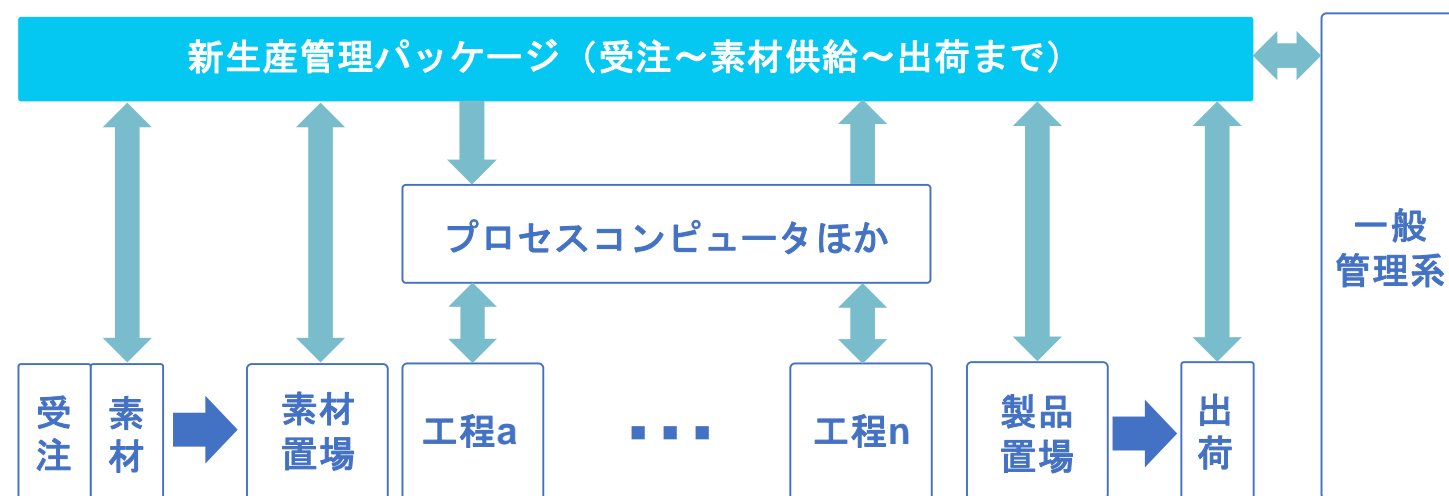


データをつなげ、あやつる、データ活用プラットフォーム、AI開発・実行プラットフォーム、ビッグデータ解析

新生産管理パッケージ

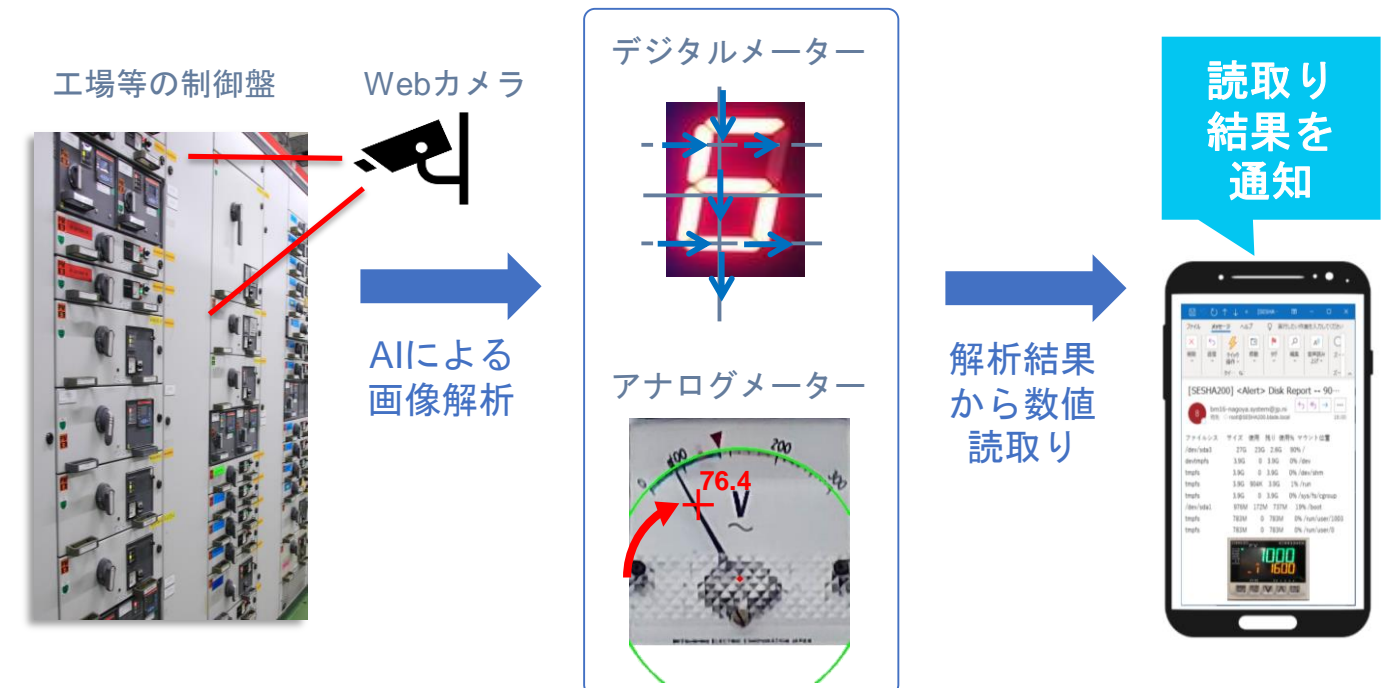
グループ各社独自の領域もカバーし、単独で稼働するプロセス製造パッケージシステム

システム構成は最新のプラットフォームを活用し、AP仮想化コンテナを標準とし、保守性を向上、DBMSの外部化により安価で汎用ソフトウェアに対応



メーター遠隔監視

アナログ・デジタルメーターをカメラで撮影しAIによる画像解析で数値読取りの自動化を実現



組織長メッセージ

Our vision



鉄鋼ソリューション事業本部長メッセージ 転職を検討されている皆様へ



鉄鋼ソリューション事業本部長

熊本 吉弘

1985年、新日本製鐵（現日本製鐵）入社。当時の広畑製鐵所に配属され、NSSOLの前身である新日鉄情報通信システムへ出向。1998年に広畑製鐵所に戻り、システム責任者に就任、NSSOLへの転籍を経て、2019年から現職。

日本製鐵という巨大企業の全ての活動を支える仕事
自分の強みを持ち、さらに高みを目指すあなたを歓迎します

責任とやりがいの伴うフル・アウトソーシングが特徴

NSSOLは、日本製鐵の情報システム部門を母体として独立した企業であり、現在も全体の売上高の20%程度を日本製鐵向けの事業が占めています。当事業本部はその最大顧客を担当し、当社の中核事業本部であり、一番の特徴はフル・アウトソーシング・サービスです。1社の企業活動を支える全てのシステムの全フェーズをカバーしており、日本製鐵が生産・販売などの事業を安定して実行できるようにシステム面から支えることが最大のミッションです。そこには大きな責任が伴うものの、その分やりがいも大きいです。現在は、日本製鐵の中期経営計画の1つの柱である「DX戦略の推進」を支え、全国各地に点在する製鐵所をシステムで統合し、一気通貫の生産管理を実現する仕組み作りに邁進しています。加えてAIなどの高度ITを用いたデータ利活用基盤の整備を行っています。

自分を常にアップデートできる「鉄の心構え」を追求

当事業本部の仕事の魅力は、日本の先進ITユーザーである日本製鐵のミッションクリティカルなシステムを、最新技術を駆使して支えることです。一般的なITベンダーは受託した特定領域のシステムを開発して終わりですが、当事業本部では全てのシステムが連動し、その結果として巨大な設備が動いて鉄が生まれる。なかなか他では経験できない喜びです。私自身も生産計画システムを開発し、適用したラインが動いたときはとても感激した記憶があります。

私たちは、そうした誇りを含めて「鉄の心構え」という行動指針を掲げています。「スペシャリティ」「チャレンジ」「エンゲージメント」の3本柱で、高い専門性を磨き、先進技術に挑戦し、当事者意識と責任感を持った働き方を心がけています。自分の強みを持ち、仕事に活かし、さらに高みに登ろうという「鉄の心構え」に共感できる方を歓迎し、共に成長していきたいです。

メンバーの声

Our team



キャリア入社 K.F 活発な意見交換の場が斬新なアイデアの源泉です



K.F

前職は外資系大手ITソリューション企業で、主に鉄鋼業の顧客のインフラ開発を担当。より先を見据えたシステムアーキテクチャを設計できる環境を望み、2014年にNSSOLへキャリア入社。日本製鉄のDX推進にインフラから携わる。

“繋がり”を重視した組織で、どんな意見も話しやすい環境で、お客様に対しても長期的な視点で関わっています

5年先、10年先を見据えた開発ができるシステム技術者としての喜びがあります

私の所属する基盤技術部では、全社基盤システムの構築・運用を手掛けています。現在は、DX実現のため、クラウドサービスを活用するシステム開発と、価値を見出す解析をするためのデータ収集基盤整備を行っています。その中で、私はクラウドと従来のオンプレミスのシステムをどう融合させるかを考えています。日本製鉄のインフラにおいては連続操業を支える可用性が重視されており、そのための予算もしっかり用意されています。長期間にわたり稼働する製造設備にあわせて、5年後や10年後を見据えた検討ができるというのは、システム技術者として恵まれています。日本製鉄のような大企業で、新しいクラウド基盤を使って比較的自由に挑戦させてもらえ、それを通して成長できることにやり甲斐を感じます。

社内交流の場が充実、人と人を繋ぐことを本気で考えている会社です

入社前は私のような“転職組”よりも、生え抜きの方々のほうが優遇されるのではないかと感じていましたが、そうした区別は全くなく、逆に前職の経験から意見を述べると喜ばれました。自由に何でも提案ができ、分け隔てなく意見を聞いてくれるのは、当社が「人と人を繋ぐこと」が財産だと本気で考えているからだと思います。コロナ禍前ですが、社内セミナー後には必ず懇親会が開催され、情報交換を通じて業務のヒントを得られることが多く、そういった場を設けられることをありがたく感じました。当部署に向いているのは、お客様の業務に興味を持てる方です。お客様が何を実現したいのかというところまで考えられないと、ITシステムの的確な提案はできません。顧客のニーズを掴むためにいろいろ調べ、解決策が見つかれば、自然とモチベーションも上がります。調べることを楽しみつつ、お客様のビジネスに寄与するために行動できる方は、ぜひ当部署の門をたたいてください。

キャリア入社 S.R 常に新しさを求めるからこそ、やりがいをもって成長できます



S.R

前職では流通加工企業で基幹システムの運用保守などを担当。幅広いシステム企画やプロジェクトに関わりたいという思いからNSSOLへ転職。現在は日本製鉄グループを対象に、各社の枠を超えた統一的な生産管理システムを開発している。

自身の経験と社内ノウハウを組み合わせ、
顧客ニーズに応える楽しさを感じています

社内の経験やツールを活かし、高度な要望に応える楽しさがあります

NSSOLを選んだのは、鋼材の流通に携わってきた私のノウハウを活かせるのではないかと考えたからです。加えて、豊富なシステム構築ノウハウ、過去プロジェクト事例等から、様々な技術を磨くことができることも決め手となりました。現在は、お客様となる商社の系列企業向けの生産管理システム構築プロジェクトに携わっています。当部署には製造システムを構築する経験やノウハウ、技術などが豊富にそろっています。それらを組み合わせながら、お客様との直接のやり取りも通じて、高度な要望や課題に応じています。過去のノウハウや方法を参考にしつつも、常に新しいやり方を考え、それを実践しながら進められることがやりがいです。

裁量を活かして柔軟に働き、難題にもあきらめずに向き合っています

入社前はあまり柔軟に動けないのではと考えていましたが、実際は様々な人がプロジェクトに関わり、個々の裁量を活かしながら活発に働いています。ルーチンワークではなく、常に新しい動き方を実践し、検証を行っている毎日です。私はキャリア入社して3年目ですが、プロジェクト遂行に必要なスキルを伸ばしつつ、仕事の進め方は基本的に任されています。スキルアップのために必要な研修は、業務の状況に合わせて受講できる環境となっています。社内にある導入事例やノウハウと、自らの経験と組み合わせることで、プロジェクト上の難題であってもあきらめずに解決策を探ることができ、成長を実感できる職場です。

新卒入社 E.Y 女性が長く働きやすい職場で、培った知見を次に繋げられています



E.Y

新卒でNSSOLへ入社。日本製鉄の物流部門のシステム開発に長年携わり、日本製鉄側でのプロジェクト実行も経験。現在は日本製鉄グループ会社向けシステムの企画開発を担当している。

女性社員が長く活躍できる環境で、
お客様と一緒に悩み、解決し、喜んでもらえることが魅力です

上流工程から運用・保守までお客様と近い距離で仕事ができる醍醐味

私が当社を希望したのは、お客様のシステムに対して企画や要件定義から運用保守まで幅広くご支援できる点に魅力を感じたからです。お客様と近い距離で仕事ができ、自分が関わったものを目の前で活用してもらえることにやりがいを感じています。新人時代から日本製鉄の物流向けシステムを担当し、その一環として倉庫データを管理するシステム構築も経験しました。システム構築や運用保守を通じてお客様の業務やデータモデルの知見を得られたことで、その後に日本製鉄側の立場でプロジェクトに参画した時は、システム構築にとどまらず、業務改善につながるデータ分析やDXに寄与する取り組みを実現できました。自身の経験を活かして次の施策を打ち、お客様のために役立てたことは喜びでした。

鉄鋼のイメージとは異なり、女性も活躍できる職場です

鉄鋼部門というと女性が少ないというイメージを持たれがちですが、実際は多くの女性が活躍しています。周りの方々をみても、産休や育休から復帰されて、お客様からも「戻ってきてくれてうれしい」と歓迎されています。一人ひとりがプロフェッショナルであり、キャリアとして男女の壁を感じたことはありません。私の部署ではアプリケーション開発などフロント周りの仕事が多いので、お客様と共に悩みながら解決策を導き出すことに達成感を味わうことができます。また、難しい場面でもそれぞれの領域に知見者がいるので、粘り強くあきらめなければ解決することができます。自分の強みを持って前向きに協力しようという方は歓迎されます。プロジェクトや組織を超えて助け合う風土があるので、キャリア入社の方も安心して飛び込んでほしいです。

皆様のご応募を
お待ちしております！



NS Solutions

NSSOL、NS Solutions、NS（ロゴ）は
日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。

その他本文記載の会社名及び製品名はそれぞれ各社の商標又は登録商標です。